

様式第2号の1-①【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の1-②を用いること。

学校名	広島経済大学
設置者名	学校法人石田学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配置困難
			全学共通科目	学部等共通科目	専門科目	合計		
経済学部	経済学科	夜・通信	135			135	13	
経営学部	経営学科	夜・通信				135	13	
	スポーツ経営学科	夜・通信			8	143	13	
メディアビジネス学部	ビジネス情報学科	夜・通信				135	13	
	メディアビジネス学科	夜・通信			18	153	13	
(備考) 平成31年4月1日学部改組により経営学部、メディアビジネス学部を新設								

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

<a href="http://www.hue.ac.jp/manabi/support/f3huum00000000dc-att/subjects-work-experience.pdf">http://www.hue.ac.jp/manabi/support/f3huum00000000dc-att/subjects-work-experience.pdf</a>
---

3. 要件を満たすことが困難である学部等

学部等名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	広島経済大学
設置者名	学校法人石田学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

<http://www.hue.ac.jp/about/org/index.html>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	(株)サン・ジョルジョ 代表取締役社長	2016.5.27 ~ 2020.5.26	経営・教育に関する アドバイス
非常勤	茶道上田宗箇流 家元 (財)上田流和風堂 理 事長	2016.5.27 ~ 2020.5.26	経営・教育に関する アドバイス
非常勤	(株)中尾鉄工所取締役 相談役	2016.5.27 ~ 2020.5.26	経営・教育に関する アドバイス
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	広島経済大学
設置者名	学校法人石田学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)            毎年1月下旬に全教員(専任、非常勤、派遣)に対して、シラバス(授業計画)作成の依頼をメールで行っている。メールにはシラバス作成ガイドラインを添付しており、学生がその科目を履修する際に「学生が何を身につけるか」という視点で記述しており、「魅力的な授業のシラバス作り」を行っている。            平成31年度のシラバス作成依頼後のスケジュールは、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2月15日(金) シラバス入力期限</li> <li>・2月19日(火)～3月6日(水) 各学科主任、教養教育部主任等の確認期間</li> <li>・3月7日(木)～13日(水) 最終確認期間</li> <li>・3月14日(木)～20日(水) Web公開準備</li> <li>・3月22日(金)～ Web公開開始</li> </ul> <p>なお、シラバスには、全ての科目に対して到達目標、授業内容、授業計画、関連科目、準備学習等の指示、教科書、参考文献、定期試験の実施、成績評価方法、実務経験と授業の関連等の作成方法が記載されており、HPで閲覧することが可能である。</p>	
授業計画書の公表方法	<a href="https://portal.hue.ac.jp/up/faces/login/Com00501B.jsp?app=Xuk013">https://portal.hue.ac.jp/up/faces/login/Com00501B.jsp?app=Xuk013</a>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)            平成26(2014)年度に成績評価の統一を図るため、授業の種類(一般の授業、演習、日本語、英語、インターンシップなど)ごとに一定のルール(期試験、レポート、平常の出席状況と受講態度等)を定めた。各教員はその基準に基づき成績評価の内容をシラバスに定め、厳格かつ適正に単位授与を実施している。            その他、単位授与の制度として、単位互換協定を結んだ大学・短期大学で修得した単位を認定する単位互換制度や英語や簿記、情報の資格取得に対し単位を認定する資格振替単位認定制度などを設けている。</p>	

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

本学で導入している GPA (Grade Point Average、グレード・ポイント・アベレージ) 制度は、5段階で評価された各科目の成績評価に、4点～0点の評点(グレード・ポイント)を付与して、1単位あたりの評定平均値を算出する制度である。

GPAの算出方法については、次のとおりで教務ガイドに記載されている。

成績評価に対する評点(グレード・ポイント)

成績評価	AA	A	B	C	不可 評価不能 保留
評点(グレード・ポイント)	4点	3点	2点	1点	0点

**GPAの計算方法**

$$\frac{AAの単位数 \times 4点 + Aの単位数 \times 3点 + Bの単位数 \times 2点 + Cの単位数 \times 1点}{履修科目の単位数(不可・評価不能・保留の単位数も含む)合計} = \text{得点}$$

また、この評定平均値は、履修制限単位数の特別措置適用基準や奨学金採用基準、就職活動時の推薦基準、また学部との5年プログラム(学科で上位20%以内の者)出願基準などに利用している。

なお、「客観的な指標に基づく成績の分布状況(GPA散布図)」については、別添資料のとおり。

客観的な指標の  
算出方法の公表方法

<http://www.hue.ac.jp/about/disclosure/gpa.html>

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

経済学部では経済学(経営学部では経営学/メディアビジネス学部ではメディア・情報及びビジネス)の基礎知識と、グローバル社会で活躍するために必要な幅広い教養と人間力、及び各専攻分野に関する専門的能力を身につけていることを学位授与の要件としている。

卒業認定については、「広島経済大学学則」に定めるとおり、全学科とも124単位以上とし、学科別の履修要件・科目を満たし、修業年限4年以上を満たした者について、教授会の審議を経て学長が卒業を認定している。ただし、教職関連科目は卒業要件単位に含まない。

卒業の認定に関する  
方針の公表方法

<http://www.hue.ac.jp/about/diploma.html>

様式第2号の4-①【(4)財務・経営情報の公表(大学・短期大学・高等専門学校)】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の4-②を用いること。

学校名	広島経済大学
設置者名	学校法人石田学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	http://www.hue.ac.jp/about/disclosure/finance/index.html
収支計算書又は損益計算書	
財産目録	
事業報告書	
監事による監査報告(書)	

2. 事業計画(任意記載事項)

単年度計画(名称:事業計画書)	対象年度:2019年度)
公表方法: http://www.hue.ac.jp/about/disclosure/finance/index.html	
中長期計画(名称:中期計画)	対象年度:2019~2023年度)
公表方法: http://www.hue.ac.jp/about/disclosure/finance/index.html	

3. 教育活動に係る情報

(1) 自己点検・評価の結果

公表方法: www.hue.ac.jp/about/disclosure/evaluation.html
--

(2) 認証評価の結果(任意記載事項)

公表方法: www.hue.ac.jp/about/disclosure/evaluation.html
--

(3) 学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 1 項に掲げる情報の概要

①教育研究上の目的、卒業の認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針の概要

経済学部
教育研究上の目的（公表方法： <a href="http://www.hue.ac.jp/about/purpose.html">http://www.hue.ac.jp/about/purpose.html</a> ）
<p>（概要）</p> <p>経済学部は、本学学則第 3 条の目的を達成するため、経済学に関する知識を授け、専攻分野の研究をとおして専門的能力を培うと同時に、多様な経験の中で幅広い教養を身につけ、高い実践力、行動力を持った協調性あふれる人材を養成する。</p> <p>※第 3 条の目的／本学は、教育基本法及び学校教育法に準拠し、「和を以て貴しと為す」の建学の精神及び「大学の道は明德を明らかにするにあり」の立学の方針を教育の理想に掲げ、学術の教授研究をとおして真理の探究に専心すると共に、深い思索と共生の中で豊かな人間性を育み、正義と勤労を愛し、品格高く責任を重んじ、もって国家社会の発展に貢献し得る人材の育成を目的とする。</p>
卒業の認定に関する方針（公表方法： <a href="http://www.hue.ac.jp/about/diploma.html">http://www.hue.ac.jp/about/diploma.html</a> ）
<p>（概要）</p> <p>経済学部では、経済学の基礎知識とグローバル社会で活躍するために必要な幅広い教養と人間力、及び各専攻分野に関する専門的能力を身につけていることを学位授与の要件としている。</p>
教育課程の編成及び実施に関する方針 （公表方法： <a href="http://www.hue.ac.jp/about/curriculum.html">http://www.hue.ac.jp/about/curriculum.html</a> ）
<p>（概要）</p> <p>経済学部では、ディプロマポリシーで示した能力を獲得するために、幅広い教養を学ぶ「共通科目」、経済学の基礎知識と専門的知識を学ぶ「学科科目」、職業観と実践力を身に付ける「キャリア科目」と「能力開発科目」、人間力を磨く「興動館科目」を設定している。さらに「学科科目」は、「入門」・「基礎」・「発展・応用」という段階にわけて体系的に編成している。また、1 年次生から 4 年次生まで少人数の「ゼミ科目」を設置し、4 年間を通してきめ細かな指導体制を整えている。</p>
入学者の受入れに関する方針 （公表方法： <a href="http://www.hue.ac.jp/about/admission.html">http://www.hue.ac.jp/about/admission.html</a> ）
<p>（概要）</p> <p>経済学部では、入学後の学修に必要な基礎学力を持ち、経済学を志すと共に、将来自らの責任を果たして社会に貢献することを願う、意欲あふれる前向きで行動的な学生を求めている。</p>

経営学部
教育研究上の目的（公表方法： <a href="http://www.hue.ac.jp/about/purpose.html">http://www.hue.ac.jp/about/purpose.html</a> ）
<p>（概要）</p> <p>経営学部は、本学学則第 3 条の目的を達成するため、経営学に関する知識を授け、専攻分野の研究をとおして専門的能力を培うと同時に、多様な経験の中で幅広い教養を身につけ、高い実践力、行動力を持った協調性あふれる人材を養成する。</p> <p>※第 3 条の目的／経済学部の記載と同様</p>
卒業の認定に関する方針（公表方法： <a href="http://www.hue.ac.jp/about/diploma.html">http://www.hue.ac.jp/about/diploma.html</a> ）
<p>（概要）</p> <p>経営学部では、経営学の基礎知識とグローバル社会で活躍するために必要な幅広い教養と人間力、及び各専攻分野に関する専門的能力を身につけていることを学位授与の要件としている。</p>

<p>教育課程の編成及び実施に関する方針  (公表方法：<a href="http://www.hue.ac.jp/about/curriculum.html">http://www.hue.ac.jp/about/curriculum.html</a>)</p>
<p>(概要)  経営学部では、ディプロマポリシーで示した能力を獲得するために、幅広い教養を学ぶ「共通科目」、経営学の基礎知識と専門的知識を学ぶ「学科科目」、職業観と実践力を身に付ける「キャリア科目」と「能力開発科目」、人間力を磨く「興動館科目」を設定している。さらに「学科科目」は、「入門」・「基礎」・「発展・応用」という段階にわけて体系的に編成している。また、1年次生から4年次生まで少人数の「ゼミ科目」を設置し、4年間を通してきめ細かな指導体制を整えている。</p>
<p>入学者の受入れに関する方針  (公表方法：<a href="http://www.hue.ac.jp/about/admission.html">http://www.hue.ac.jp/about/admission.html</a>)</p>
<p>(概要)  経営学部では、入学後の学修に必要な基礎学力を持ち、経営学を志すと共に、将来自らの責任を果たして社会に貢献することを願う、意欲あふれる前向きで行動的な学生を求めている。</p>

<p>メディアビジネス学部</p>
<p>教育研究上の目的 (公表方法：<a href="http://www.hue.ac.jp/about/purpose.html">http://www.hue.ac.jp/about/purpose.html</a>)</p>
<p>(概要)  メディアビジネス学部は、本学学則第3条の目的を達成するため、メディア・情報及びビジネスに関する知識を授け、専攻分野の研究をとおして専門的能力を培うと同時に、多様な経験の中で幅広い教養を身につけ、高い実践力、行動力を持った協調性あふれる人材を養成する。  ※第3条の目的／経済学部の記載と同様</p>
<p>卒業の認定に関する方針 (公表方法：<a href="http://www.hue.ac.jp/about/diploma.html">http://www.hue.ac.jp/about/diploma.html</a>)</p>
<p>(概要)  メディアビジネス学部では、メディア・情報及びビジネスの基礎知識とグローバル社会で活躍するために必要な幅広い教養と人間力、及び各専攻分野に関する専門的能力を身につけていることを学位授与の要件としている。</p>
<p>教育課程の編成及び実施に関する方針  (公表方法：<a href="http://www.hue.ac.jp/about/curriculum.html">http://www.hue.ac.jp/about/curriculum.html</a>)</p>
<p>(概要)  メディアビジネス学部では、ディプロマポリシーで示した能力を獲得するために、幅広い教養を学ぶ「共通科目」、メディア・情報及びビジネスの基礎知識と専門的知識を学ぶ「学科科目」、職業観と実践力を身に付ける「キャリア科目」と「能力開発科目」、人間力を磨く「興動館科目」を設定している。さらに「学科科目」は、「入門」・「基礎」・「発展・応用」という段階にわけて体系的に編成している。また、1年次生から4年次生まで少人数の「ゼミ科目」を設置し、4年間を通してきめ細かな指導体制を整えている。</p>
<p>入学者の受入れに関する方針  (公表方法：<a href="http://www.hue.ac.jp/about/admission.html">http://www.hue.ac.jp/about/admission.html</a>)</p>
<p>(概要)  メディアビジネス学部では、入学後の学修に必要な基礎学力を持ち、メディア・情報の知識をビジネスに活用するための学びを志すと共に、将来自らの責任を果たして社会に貢献することを願う、意欲あふれる前向きで行動的な学生を求めている。</p>

## ②教育研究上の基本組織に関すること

<p>公表方法：<a href="http://www.hue.ac.jp/about/org/index.html">http://www.hue.ac.jp/about/org/index.html</a></p>
---

③教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること

a. 教員数（本務者）							
学部等の組織の名称	学長・副学長	教授	准教授	講師	助教	助手 その他	計
—	2人	—					2人
経済学部	—	14人	4人	0人	0人	0人	18人
経営学部	—	15人	9人	0人	3人	0人	27人
メディアビジネス学部	—	9人	5人	0人	2人	0人	16人
教養教育	—	19人	7人	4人	2人	0人	32人
b. 教員数（兼務者）							
学長・副学長		学長・副学長以外の教員					計
0人		123人					123人
各教員の有する学位及び業績 (教員データベース等)		公表方法： <a href="https://portal.hue.ac.jp/up/gyoseki/japanese/">https://portal.hue.ac.jp/up/gyoseki/japanese/</a>					
c. FD（ファカルティ・ディベロップメント）の状況（任意記載事項）							
<p>2018年度は、次のFD研修会を学内で実施した。授業研究会、学生FD研究会を合わせて、全教員を対象に9回実施、延べ286人（非常勤含む）が参加した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>6月21日（木）16：15～17：30 「FD研修会報告とディスカッション」 ■内容：教育IRフォーラムへ参加した教員からの報告並びに報告内容についてのディスカッション ■コーディネーター：濱田 敏彦 教授 ■報告者：岡本教授、森助教、藤山助教 参加者：26名</li> <li>8月24日（金）16：30～17：30 「大学基礎力レポート結果報告」—2017、2018年度生の学力・意識・行動について— ■内容：ベネッセi-キャリアの「大学生基礎力レポート」による本学「学生の学力・意識・行動調査」の集計結果報告 ■コーディネーター：濱田 敏彦 教授 参加者：86名</li> <li>9月20日（木）10：00～12：00 「学生対応を話し合う会」—改革後の学生について— ■内容：入試・教育改革後に変化した学生の雰囲気や様子を共有し、主に入門ゼミや新入生必修科目における課題や対応方法を考える ■コーディネーター：森田 裕司 教授、梶原 英二 准教授 参加者：8名</li> <li>11月21日（水）16：30～18：00 「授業公開制度」を利用した授業改善研究会 ■内容：「日本史Ⅱ」を公開し、参観者からの意見をもとに授業改善に向けた意見交換を行った 【第一部】 授業公開11月1日（木）1時限目 【第二部】 第4回FD研修会 ■コーディネーター：濱田 敏彦 教授 参加者：12名</li> <li>12月20日（木）14：45～15：45 「シラバスの書き方と授業運営」～効果的なシラバスの書き方について～ ■内容：効果的なシラバス作成方法についての説明会 ■コーディネーター：濱田教授 ■講師：胤森教授 参加者：79名（非常勤講師2名含む）</li> <li>平成31年1月16日（水）16：30～18：00 「学生と教員による授業研究会 PARTⅧ」 ■内容：「学生FDプロジェクト」による学生FD推進活動報告と、参加教員との意見交換 ■コーディネーター：濱田教授 ■参加学生：興動館プロジェクト 参加者 教員11名、学生16名</li> <li>2月18日（月）13：30～16：30 「アクティブ・ラーニングの推進」④ ～具格的なアクティブ・ラーニングの手法に迫る～ ■内容：大人数授業でも活用できるアクティブラーニングの方法と成績評価の方法を具体的に学ぶ ■コーディネーター：濱田敏彦 教授</li> </ul>							

<p>■講師：竹中喜一 氏（愛媛大学 教育・学生支援機構 教育企画室 特任助教） 参加者 18 名</p> <p>・3月14日（月）13：00～14：20</p> <p>「HUENAVUI、GET、e-learning 活用法」③ ～校内教学システムの利用と授業改善～</p> <p>■内容：ポータルサイト「HUENAVI」、学習管理システム「EduTrack」、学習理解度測定「クリッカー」などの ICT 機器やシステムについて、機能を中心に理解を深め、利用を促進する</p> <p>■コーディネーター：濱田 敏彦 教授 参加者 10 名</p> <p>・3月14日（木）14：30～15：10</p> <p>「2019 年度大学入門ゼミ」の授業運営と学生支援ハンドブックの活用</p> <p>■内容：2019 年度大学入門ゼミの変更点と授業運営、大学生基礎力レポートの結果を利用した学生支援について説明する</p> <p>■コーディネーター：濱田 敏彦 教授 教員 36 名</p>
---

④入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること

a. 入学者の数、収容定員、在学する学生の数等

学部等名	入学定員 (a)	入学者数 (b)	b/a	収容定員 (c)	在学生数 (d)	d/c	編入学 定員	編入学 者数
経済学部	330 人	355 人	108%	2,880 人	2,603 人	90%	若干名人	1 人
経営学部	380 人	371 人	98%	380 人	371 人	98%	若干名人	0 人
メディアビジネス学部	140 人	139 人	99%	140 人	139 人	99%	若干名人	0 人
合計	850 人	865 人	102%	3,400 人	3,113 人	91%	若干名人	1 人

(備考)  
平成 31 年 4 月 1 日学部改組により経営学部、メディアビジネス学部を新設

b. 卒業生数、進学者数、就職者数

学部等名	卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
経済学部	560 人 (100%)	7 人 ( 1.2%)	505 人 ( 90.2%)	48 人 ( 8.6%)
合計	560 人 (100%)	7 人 ( 1.2%)	505 人 ( 90.2%)	48 人 ( 8.6%)

(主な進学先・就職先) (任意記載事項)  
 広島経済大学大学院、広島市立大学大学院、鳴門教育大学大学院  
 積水ハウス(株)、西日本旅客鉄道(株)、広島電鉄(株)  
 三菱UFJ(株)、広島銀行(株)、(株)きらぼし銀行、(株)伊予銀行、(株)山陰合同銀行、(株)中国銀行、  
 三浦工業(株)、(株)北川鉄工所、(株)コロナ、リンナイ(株)、(株)やまびこ、(株)ジェイ・エム・エス、  
 ダイキョーニシカワ(株)、(株)ディスコ、ニチレキ(株)、(株)ナガワ、(株)あじかん、(株)なとり 他

(備考)

c. 修業年限期間内に卒業する学生の割合、留年者数、中途退学者数（任意記載事項）					
学部等名	入学者数	修業年限期間内 卒業者数	留年者数	中途退学者数	その他
経済学部	660人 (100%)	518人 (78.5%)	66人 (10.0%)	76人 (11.5%)	0人 (0.0%)
合計	660人 (100%)	518人 (78.5%)	66人 (10.0%)	76人 (11.5%)	0人 (0.0%)
(備考)					

⑤授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること

<p>(概要)</p> <p>毎年1月下旬に全教員（専任、非常勤、派遣）に対して、シラバス（授業計画）作成の依頼をメールで行っている。メールにはシラバス作成ガイドラインを添付しており、学生がその科目を履修する際に「学生が何を身につけるか」という視点で記述をしており、「魅力的な授業のシラバス作り」を行っている。</p> <p>なお、シラバスには、全ての科目に対して到達目標、授業内容、授業計画、関連科目、準備学習等の指示、教科書、参考文献、定期試験の実施、成績評価方法、実務経験と授業の関連等の作成方法が記載されており、HPで閲覧することが可能である。</p>
--

⑥学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

<p>(概要)</p> <p>学修の成果に係る成績評価については、シラバスにあらかじめ設定した基準（定期試験、レポート、平常の出席状況と受講態度等）に基づき、厳格かつ適正に実施している。</p> <p>卒業認定については、「広島経済大学学則」に定めるとおり、全学科とも124単位以上とし、学科別の履修要件・科目を満たし、修業年限4年以上を満たした者について、教授会の審議を経て学長が卒業を認定している。</p>				
学部名	学科名	卒業に必要となる 単位数	GPA制度の採用 (任意記載事項)	履修単位の登録上限 (任意記載事項)
経済学部	経済学科	124単位	④・無	1年次 40単位 2～3年次 48単位 4年次 56単位
経営学部	経営学科	124単位	④・無	
	スポーツ経営学科	124単位	④・無	
メディアビジネス 学部	ビジネス情報学科	124単位	④・無	
	メディアビジネス 学科	124単位	④・無	
GPAの活用状況（任意記載事項）		公表方法：		
学生の学修状況に係る参考情報 (任意記載事項)		公表方法：		

⑦校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること

公表方法：<http://www.hue.ac.jp/facilities/index.html>

⑧授業料、入学金その他の大学等が徴収する費用に関すること

学部名	学科名	授業料 (年間)	入学金	その他	備考 (任意記載事項)
経済学部	経済学科	680,000 円	250,000 円	200,000 円	その他の欄=施設費
経営学部	経営学科				
	スポーツ 経営学科				
メディア ビジネス 学部	ビジネス 情報学科				
	メディア ビジネス 学科				

⑨大学等が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

<p>a. 学生の修学に係る支援に関する取組</p> <p>(概要) 学修支援を大きく3つの枠組みに分け、取り組みを行っている。</p> <p>【入学前】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>入学前学生の基礎学力等の向上を目的にスクーリングの実施と学習課題の提供を行っている</li> </ul> <p>【初年次教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大学生活へのソフトランディングを目的に新入生全員が参加する新入生セミナーの実施</li> <li>アカデミックスキルの獲得のための大学入門、興動人入門の2つの基礎ゼミの開講</li> </ul> <p>【在学中にラーニングサポートコーナーを中心として】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>資格取得講座の開設と資格表彰など、資格取得の支援</li> <li>学業不振者に対する学習相談体制、特に英語、文章表現、簿記を中心とした相談体制の構築</li> <li>アクティブラーニングの推進と自主的な学びの定着のための、施設設備（明德館）の運用と利用促進活動</li> <li>ラーニングサポートコーナーの運用と学生アシスタント制度の運用など</li> </ul>
<p>b. 進路選択に係る支援に関する取組</p> <p>(概要) 本学では、教育課程内外を通じての社会的・職業的自立に関する指導体制の整備に取り組んでおり、1年次から履修可能なキャリア科目を体系的に設けている。 低学年次から正課授業を通して筆記試験対策や高い職業意識の育成を図り、主体的な職業選択の力を醸成することで、3年次生からの就職準備に注力できる環境づくりを促進している</p> <p>【1～3年次】</p> <p>キャリア科目（キャリアスキルズⅠ・Ⅱ）※自己分析、キャリアデザイン、業界・企業研究 キャリア科目（社会人基礎学力 基礎・応用）※筆記試験対策 キャリア科目（インターンシップⅠ（国内）、Ⅱ（海外））</p> <p>【3年次】</p> <p>就職ガイダンス（全6回）、3年ゼミキャリアガイダンス（約60ゼミ）、SPI受検会、インターンシップ対策講座、履歴書・エントリーシート対策講座、Uターン就活講座、就活用証明写真撮影会、卒業生による就活セミナー、面接対策講座、第1回～5回学内合同企業説明会（210社）他</p> <p>【4年次】</p> <p>第6回～12回学内合同企業説明会（160社） 学内単独企業説明会・選考会（50社）</p>

採用試験に関わる交通費補助金制度 他

c. 学生の心身の健康等に係る支援に関する取組

(概要)

保健室には看護師の資格を持つ2名の職員と非常勤の校医2名を整えている。校医2名のうち1名は女性医師を配置し、女子学生への対応に配慮している。また、大学周辺の20余りの医院との連携により、緊急時の対応に備えている。さらに、管理栄養士による栄養指導・相談および栄養情報の発信も定期的に行っている。

学生相談室では、多様な学生ニーズに対応できるよう、臨床心理士（専任・非常勤カウンセラー）、大学カウンセラー資格認定者を含む一般教員（併任相談員）、社会福祉士の資格を持つ受付職員からなる多彩なスタッフ体制をとり、カウンセリングを中心に、新入生に対するスクリーニングテスト、居場所提供、グループワークなどの活動を行っている。

⑩教育研究活動等の状況についての情報の公表の方法

公表方法：<http://www.hue.ac.jp/about/disclosure/index.html>